

研究へのご協力のお願い（オプアウト）

河北総合病院では、下記の通り診療情報を用いた研究を実施いたします。本研究は診療記録を用いる観察研究であり、新たな検査や費用負担はありません。

1. 研究の名称および許可

研究名称：外来がん薬物療法における薬剤師処方提案の構造解析とプロトコル化候補の探索
本研究は河北総合病院長の許可および倫理審査委員会の承認を得て実施されます。

2. 研究機関および責任者

研究機関名：河北総合病院

研究責任者：薬剤部 小暮 宗介

3. 研究の目的・意義

外来がん薬物療法において薬剤師が行う処方提案について、その判断根拠や医師による採択状況を整理・解析します。これにより、再現性の高い介入領域を明らかにし、将来的な業務標準化やプロトコルに基づく運用体制の検討につなげることを目的としています。

4. 研究の方法および期間

電子カルテより必要な診療情報を抽出し、個人が特定できない形で解析を行います。
研究期間は 2025 年 1 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで です。

5. 対象者として選定された理由

以下の条件を満たす方が対象です。

- 2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日に当院で外来がん薬物療法を受けた方
- 診察前の薬剤師外来で評価が行われた方

6. 負担・リスク・利益

対象者に新たな診療や金銭的負担は生じません。また、情報は匿名化して取り扱い、個人が特定されることはありません。本研究の成果は、がん薬物療法における支持療法の質向上や安全な医療体制の構築に役立てられます。

7. 研究の撤回について

研究への参加を望まれない場合には、申し出により研究対象から除外することができます。

8. 撤回による不利益の有無

撤回によって、今後の診療等に不利益が生じることはありません。

9. 研究に関する情報公開の方法

病院ホームページおよび院内掲示にて、研究概要とオプトアウトに関する案内を公開します。

10. 個人情報の取扱い、保管および廃棄の方法

氏名や診療番号などの個人識別情報は収集せず、連結不可能匿名化された情報のみを使用します。また、研究データは適切かつ厳重に管理し、保存期間終了後に復元できない方法で廃棄します。

11. 資金源・利益相反

本研究は自己資金で実施され、開示すべき利益相反はありません。

12. 研究成果の取扱い

研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表する予定ですが、個人が特定されることはありません。

13. 経済的負担・謝礼

対象者への金銭的負担や謝礼はありません。

14. 通常診療を超える医療行為の有無

通常診療を超える医療行為はありません。

15. 実施後の医療提供に関する対応

研究に関連する医療行為がないため、特別な対応は不要です。

16. 健康被害への補償

侵襲や介入を伴わないため想定されません。

17. 将来の研究・他機関提供の可能性

本研究では他機関への提供や二次利用は行いません。

18. モニタリング・監査等

侵襲や介入を伴わないため想定されません。

19. 問い合わせ等の連絡先

河北総合病院 薬剤部

研究責任者：小暮 宗介

〒166-8588 東京都杉並区阿佐谷北 1-6-1

TEL：03-3339-2121（代表）

受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝除く）

メールアドレス：s.kogure@kawakita.or.jp